

<速報プレスリリース>

上演ラインナップ発表!

WORLD THEATRE FESTIVAL SHIZUOKA ふじのくににせかい演劇祭 2023

会期：2023年4月29日(土・祝)～5月7日(日)

会場：静岡芸術劇場 / 舞台芸術公園 / 駿府城公園 ほか



[ふじのくににせかい演劇祭 2023]

主催：SPAC-静岡県舞台芸術センター ほか

[ふじのくに野外芸術フェスタ静岡/ストレンジシード静岡]

主催：ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会

SPAC「ふじのくににせかい演劇祭 2023」についてのお問い合わせならびに取材のご希望は

SPAC - 静岡県舞台芸術センター 広報担当：坂本・計見までお問い合わせ下さい。

Tel：054-208-4008（舞台芸術公園） / E-mail：koho@spac.or.jp

今年もゴールデンウィークは静岡へ！

SPAC・静岡県舞台芸術センターでは、今年もゴールデンウィークに「ふじのくににせかい演劇祭 2023」を開催いたします。“ふじのくに（静岡県）と世界は演劇を通じてダイレクトに繋がっている”というコンセプトのもと、国内外の最先端の舞台芸術を静岡で広く体験していただけるイベントです。コロナ禍では、オンラインによる「くものうえにせかい演劇祭 2020」、全演目を野外上演とした 2021 年の開催を経て、昨年は 3 年ぶりに海外招聘も復活しました。

今年も静岡県が「東アジア文化都市」に選ばれ、演劇祭にも中国・韓国の話題作がラインナップ。そしてオリヴィエ・ピイの注目作が来日します。また駿府城公園エリアでは、宮城聰の代表作『天守物語』とストリートシアターフェス「ストレンジシード静岡」が街を彩ります。ぜひご注目ください。

■ 「ふじのくににせかい演劇祭」とは

公益財団法人静岡県舞台芸術センター（SPAC）では、1999 年に開催された世界の舞台芸術の祭典「第 2 回シアター・オリンピック」の成功を受けて、2000 年より「Shizuoka 春の芸術祭」を毎年行い、各国から優れた舞台芸術作品を招聘・紹介してきました。SPAC が活動 15 年目を迎えた 2011 年からは、名称を「ふじのくににせかい演劇祭」と改め、新たなスタートを切りました。「ふじのくににせかい演劇祭」という名称には、「ふじのくに（静岡県）と世界は演劇を通して、ダイレクトに繋がっている」というメッセージが込められています。静岡県の文化政策である「ふじのくに芸術回廊」と連携しながら、世界最先端の演劇はもちろん、ダンス、映像、音楽、優れた古典芸能などを招聘し、静岡で世界中のアーティストが出会い、交流する——そんなダイナミックな「ふじのくにと世界の交流（ふじのくににせかい）」を理念としています。

■ 「東アジア文化都市」とは

日本・中国・韓国の 3 か国において、文化芸術による発展を目指す都市を毎年原則 1 都市選定し、文化交流、文化芸術イベント等を実施する国家的プロジェクトです。これにより、アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図ることを目指しています。2023 年、静岡県は、中国の成都市・梅州市、韓国の全州市の 3 都市とともに、日本の東アジア文化都市に選ばれました。2023 年の 1 年間で、様々な文化交流を図ります。



■ SPAC（Shizuoka Performing Arts Center）

公益財団法人静岡県舞台芸術センター（Shizuoka Performing Arts Center : SPAC）は、専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行う日本で初めての公立文化事業集団であり、舞台芸術作品の創造・上演とともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を事業目的としています。1997 年から初代芸術総監督鈴木忠志のもとで本格的な活動を開始。2007 年より宮城聰が芸術総監督に就任し、更に事業を発展させています。演劇の創造、上演、招聘活動以外にも、教育機関としての公共劇場のあり方を重視し、中高生鑑賞事業公演や人材育成事業、アウトリーチ活動などを続けています。13 年、全国知事会第 6 回先進政策創造会議により、静岡県の SPAC への取り組みが「先進政策大賞」に選出。18 年度グッドデザイン賞を受賞、無形の活動が一つのデザインとして高く評価されました。

● 宮城聰(みやぎ・さとし) SPAC 芸術総監督 プロフィール

1959 年東京生まれ。演出家。SPAC・静岡県舞台芸術センター芸術総監督。東京大学で小田島雄志・渡邊守章・日高八郎各師から演劇論を学び、1990 年ク・ナウカ旗揚げ。国際的な公演活動を展開し、同時代的テキスト解釈とアジア演劇の身体技法や様式性を融合させた演出で国内外から高い評価を得る。2007 年 4 月 SPAC 芸術総監督に就任。自作の上演と並行して世界各地から現代社会を鋭く切り取った作品を次々と招聘、またアウトリーチにも力を注ぎ「世界を見る窓」としての劇場運営をおこなっている。2017 年『アンティゴネ』をフランス・アヴィニョン演劇祭のオープニング作品として法王庁中庭で上演、アジアの演劇がオープニングに選ばれたのは同演劇祭史上初めてのことであり、その作品世界は大きな反響を呼んだ。他の代表作に『王女メデア』『マハーバーラタ』『パール・ギュント』など。2004 年第 3 回朝日舞台芸術賞受賞。2005 年第 2 回アサヒビール芸術賞受賞。2018 年平成 29 年度第 68 回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2019 年 4 月フランス芸術文化勲章シュヴァリエを受章。

SPAC「ふじのくににせかい演劇祭 2023」についてのお問い合わせならびに取材のご希望は

SPAC・静岡県舞台芸術センター 広報担当：坂本・計見までお問い合わせ下さい。

Tel : 054-208-4008（舞台芸術公園） / E-mail : koho@spac.or.jp

ふじのくににせかい演劇祭 2023 上演ラインナップ

会期：4月29日(土・祝)～5月7日(日)

静岡芸術劇場

日本初演 演劇 <<<北京

演出：孟京輝

『アインシュタインの夢』

日本初演 演劇 <<<アンサン

演出：チョン・インチョル、作：パク・チャンギユ

『XXL レオタードとアナスイの手鏡』

日本初演 ダンス <<<ソウル

振付・演出：アン・ウンミ

『Dancing Grandmothers

～グランマを踊る～』

舞台芸術公園

日本初演 演劇 <<<アヴィニョン

<ウィリアム・シェイクスピアによる>

翻訳・演出：オリヴィエ・ピィ

『ハムレット(どうしても!)』

日本初演 音楽劇 <<<ソウル

作・演出：パク・インヘ

『パンソリ群唱～濟州島 神の歌～』



◎公演内容等は、都合により変更になる場合がございます。

SPAC「ふじのくににせかい演劇祭 2023」についてのお問い合わせならびに取材のご希望は

SPAC - 静岡県舞台芸術センター 広報担当：坂本・計見までお問い合わせ下さい。

Tel：054-208-4008（舞台芸術公園）／ E-mail：koho@spac.or.jp

駿府城公園で同時開催！

ふじのくに野外芸術フェスタ 2023 静岡

「東アジア文化都市」春の式典上演作品

SPAC 作品 演劇 <<<静岡

演出：宮城聡、作：泉鏡花

『天守物語』



「ストレンジシード静岡 2023」コアプログラム

新作 演劇 <<<静岡

作・演出・構成・美術：ウォーリー木下

『Χορός / コロス』(仮)



...and more

「ストレンジシード静岡 2023」まちのあらゆるものを取り込む、ストリートシアターフェスティバル
駿府城公園と静岡市街地を中心に、“サイトスペシフィック”な演劇・ダンスなどのストリートシアター作品を上演する「ストレンジシード静岡」。開催 8 年目を迎えた今回は、原点に立ち返り「ストリートシアターってなんだ？」の問いを投げかけ、その場所、その瞬間にしか起こり得ない体験を観客と共に作りだします。また今年から、ストレンジシード静岡がプロデュースする「コアプログラム」、ストレンジシード静岡とタッグを組んだアーティストたちによる「オフィシャルプログラム」、そして公募による「オープンコールプログラム」の 3 つの柱で展開していきます。

フェスティバルディレクター：ウォーリー木下

◎公演内容等は、都合により変更になる場合がございます。

演劇祭関連企画

新緑の静岡ならではのイベントも多数ご用意しています。多彩な関連企画もどうぞお楽しみに！

- お茶摘み体験をしよう！ in 舞台芸術公園
- 広場トーク in フェスティバル garden
- フェスティバル bar (舞台芸術公園) / フェスティバル garden (駿府城公園)

...and more!

チケット発売日

一般前売り開始 3月下旬

お問い合わせ

SPAC チケットセンター 054-202-3399 (10:00~18:00/休業日を除く)

〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡 2 丁目 3-1 TEL: 054-203-5730/FAX: 054-203-5732

E-mail: mail@spac.or.jp

◆「ふじのくににせせかい演劇祭 2023」の最新情報は・・・

プレスリリース、SPAC 公式サイト、演劇祭 2023 特設サイトにて、随時お知らせいたします。

SPAC 公式サイト <https://spac.or.jp>

演劇祭特設サイト (3月中旬オープン) <https://festival-shizuoka.jp>

広報担当：坂本彩子 計見葵 西村藍 佐藤美咲 豊島勇士 koho@spac.or.jp

SPAC「ふじのくににせせかい演劇祭 2023」についてのお問い合わせならびに取材のご希望は

SPAC・静岡県舞台芸術センター 広報担当：坂本・計見までお問い合わせ下さい。

Tel: 054-208-4008 (舞台芸術公園) / E-mail: koho@spac.or.jp